

JID Seminar 2018.3.8

日時：2018年 3月 8日（木）

先着順受付：定員 50名

会場：柏木工 東京ショールーム

セミナー参加費：¥1,000（セミナー後 交流会 有）

主催：公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 企画運営：JID 国際委員会

協力：柏木工株式会社 東京ショールーム

プログラム 18：15 開場

18：30 - 18：50

KASHIWA Company Guide

18：50 - 19：10

JID「World Interiors Week 2018」のご紹介

19：10 - 19：30

MOVIE「魂を込めたものづくり」

19：30 - 20：00

交流会（軽食とお飲物と共に）

MOVIE [魂を込めたものづくり / 喜多俊之] 上映時間 20 分

ナビゲーター：池田和修（JID 理事長）



World Media Festival 2012（ドイツ）Public Relations/Culture 部門 金賞受賞

Milano Design Film Festival 2017（イタリア 10 月）招待作品

日本の伝統工芸の方々とお付き合いを始めてもう 40 年くらいになります。

1960 年代の後半からですが、その頃伝統工芸がいちばん衰退の激しい大変な時でした。

現在では人々の認識が変わりつつありますが、当時は「古いものは時代遅れ」という考え方が一般的でした。知り合いになった美濃の和紙職人の方が「もうやめようと思うんですよ」と言うのを聞いて「何か使い方を考えてみます」と約束しました。その時から伝統工芸の仕事ライフワークとしてやろうと決心したのです。半世紀のうちに「デザイン」が世界の言葉となりました。そしてそれは私たち人類の大変重要な未来に関する言葉として成長し続けています。機能性や安全性、エコロジーの問題、経済産業、そして人への思いやりやコミュニケーション等々、この言葉にはこれら多くの要素が詰まっています。私は、これら多くの要素をバランスよくまとめ、調和させることがデザイナーの仕事だと思うのです。今、私たちの未来を考えると、未来へのテクノロジー開発だけでなく、これまでの過去の人たちの日常生活の知恵や自然とのバランス感覚を知ることで、未来へのバロメーターの一つとして生かされるに違いないと考えています。

（喜多俊之）

喜多俊之 TOSHIYUKI KITA（JID 前理事長・特別顧問）

1969 年よりイタリアと日本でデザインの制作活動を始める イタリアやドイツ、日本のメーカーから家具、家電、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。作品の多くがニューヨーク近代美術館、パリのポンピドーセンターなど世界のミュージアムにコレクションされている。シンガポール、タイ、中国など、デザイン活性化の政府顧問をつとめた。

また、日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブ・プロデューサーとして多方面で活躍する。国際見本市「Living & Design」ディレクター。暮らしのリノベーション「RENOVETTA プロジェクト」を提唱。近年は、日本だけでなく、ヨーロッパ、アジアなどで、セミナーやワークショップを開く等、教育活動にも力を入れている。大阪芸術大学教授。

1990 年スペイン「デルタ・デ・オロ賞（金賞）」受賞

2011 年イタリア ADI 黄金コンパス賞（国際功労賞）受賞

2016 年イタリア 第 24 回 ADI 黄金コンパス賞国際審査員

著書：デザインの力、地場産業+デザイン、デザインの探検、他



参加申込：JID 公益社団法人日本インテリアデザイナー協会事務局まで
下記必要事項を明記の上メール又は fax にて 3 月 2 日までに申し込みください。

head@jid.or.jp fax 03-5322-6559 先着順受付：定員 50 名

氏名

所属団体名

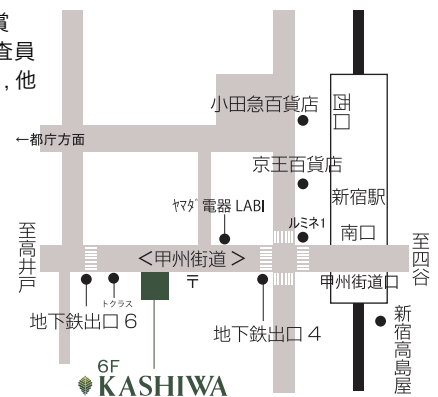
電話番号

連絡先住所

メールアドレス

昨年 11 月 16 日に開催しました IDM の同 Movie 上映会に参加した方は右枠にレを入れてください

セミナー参加費：¥1,000 当日受付にてお支払いください（交流会費込）



○ JR 新宿駅甲州街道口から甲州街道沿いを西新宿方面に歩いて 4 分
○ 都営地下鉄 大江戸線・新宿線 新宿駅 4 番出口 徒歩 2 分